

第 5 章 地域保健

1 地域健康福祉関係事業

(1) 対人保健サービスに係る人材育成事業

保健所人材育成計画等に基づき、保健師等の対人保健サービスに係る人材育成を推進する。また、市内病院等の看護管理者を対象に研修及び情報交換会を実施する。

(2) 健康都市連合に関すること

第20回健康都市連合日本支部総会及び大会に参加

■ 総会及び大会開催状況（令和6年度）

実施日	実施会場	参加市町数
令和6年7月11日・12日	パナソニックスタジアム吹田 (吹田市)	26

(3) 健康増進施策関係

ア 柏市保健衛生審議会健康増進部会

柏市健康増進計画の進捗状況として、現状の健康課題等を把握するとともに、次期計画の策定に係る方向性の検討を行った。

■ 分科会開催状況（令和6年度）

【単位：人】

開催日	内 容	参加委員数
令和6年7月4日 (対面とウェブ形式 併用開催)	・第1次柏市健康増進計画について ・最終評価と調査結果から見えてきた柏市の課題について ・重点ターゲットの設定と取組に必要な視点について	12
令和6年10月10日 (対面とウェブ形式 併用開催)	第2次健康増進計画策定について ・基本理念、基本方針 ・構成案ライフステージと重点分野 ・施策の展開（各論）	11
令和6年12月19日 (対面とウェブ形式 併用開催)	第2次健康増進計画策定について ・本編（案） ・健康目標値 ・概要版	12
令和7年2月6日 (対面とウェブ形式 併用開催)	・第2次柏市健康増進計画について ・第2次柏市健康増進計画（概要版）について	12

イ タバコ対策

(ア) 柏ノースモッ子作戦

「子どもたちをタバコの煙から守る」ことをテーマに、家庭・教育・医療・行政・民間団体の連携のもと「柏ノースモッ子作戦」と称し各種事業を推進。

(イ) 各種実施事業

a 小中学校での普及啓発

- ・21校の市立小中学校でタバコに関する出張講座を実施。

- ・小学4年生から中学3年生を対象とした「柏ノースモッ子新聞」を世界禁煙デーを鑑み5月に発行。

b 母子保健事業等での普及啓発

- ・妊娠届出書及び幼児健康診査（1歳6か月児・3歳児）問診票に保護者の喫煙状況項目等を追加し現状把握するとともに、必要に応じてリーフレット等を配布し、啓発を実施。

c 禁煙サポート

- ・本市内の禁煙外来のある医療機関及び柏市薬剤師会の講習会を受けた禁煙支援薬局を図示した「禁煙外来☆禁煙支援薬局マップ」を作成し配布。

d 受動喫煙防止対策

- ・禁煙に取り組む飲食店等を受動喫煙対策推進施設として登録する「おいでよ！カシワニ禁煙ステッカー等配付事業」を実施。
- ・受動喫煙防止キャンペーンとして、ティッシュ及び使い捨てカイロを配布し周知啓発を図った。

ウ 柏地域・職域連携推進協議会

平成26年度に保健所圏協議会として設置。行政機関、事業所等の関係者が、相互の情報交換を行い、保健事業の実施に要する社会資源の相互活用や連携事業の実施等を通して、市民の継続的な健康増進を図ることを目的として協議会を開催。

【協議会参加団体】

全国健康保険協会千葉支部，柏労働基準監督署，柏労働基準協会，東葛北部地域産業保健センター，柏商工会議所，柏市沼南商工会，代表企業（2社），柏市医師会，柏歯科医師会

(4) 栄養指導事業

ア 栄養士業務連絡会

地域住民に対する生涯を通じた栄養改善・健康増進等の継続的な支援を推進することを目的とし，各部署の栄養士が専門的知識・技術習得のため講演会の開催や業務研究，情報交換等を行う。

イ 野菜を食べよう柏協力店事業

栄養・食生活の課題である，市民の野菜摂取量不足の改善を図るため，市内飲食店等との協働により展開する事業である。飲食店等において野菜料理の提供を促進することで，野菜摂取増加に向けた食の環境整備を図る。

(5) 成人歯科保健事業

ア 歯周病検診

満20歳・30歳・40歳・50歳・60歳の市民を対象に市内指定医療機関において，歯の喪失防止を目的に歯周病検診を実施した。

■ 実施状況

	委託医療機関数(件)	実施人数(人)
令和4年度	159	1,783
令和5年度	162	1,571
令和6年度	162	1,680

イ その他の歯科保健指導

各種団体等の一般市民に対し、歯周病予防や歯の喪失防止、健口体操等の歯科保健指導を実施した。

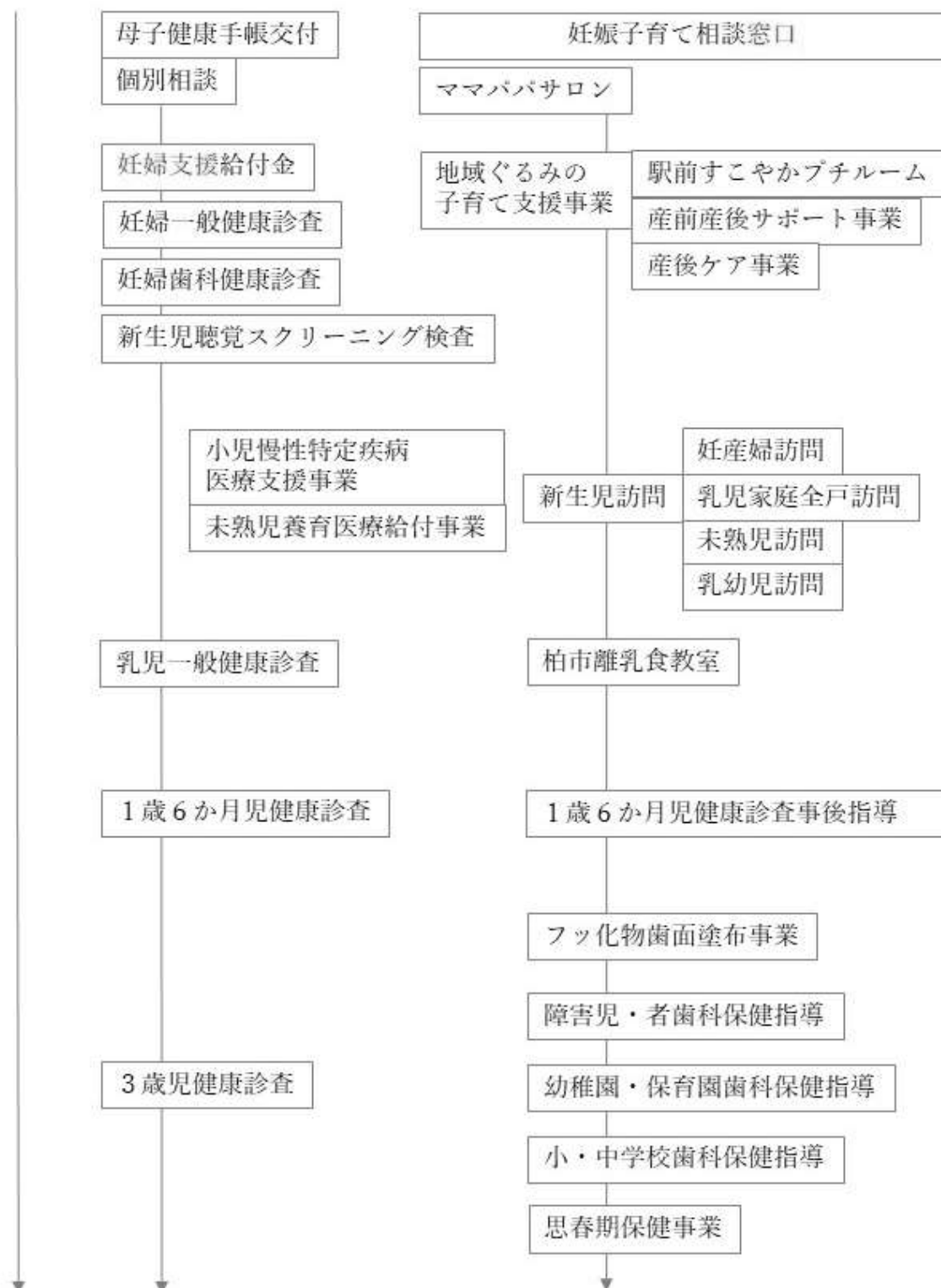
■ 実施状況

	依頼による歯科保健(成人)		個別相談(成人) (電話含む。)	
	日数(日)	実施人数(人)	日数(日)	実施人数(人)
令和4年度	1	21	39	39
令和5年度	1	18	55	55
令和6年度	3	76	80	89

2 母子保健事業

安心して産み育てることのできる環境づくり及び子どもが健やかに育つ環境づくりを推進している。

【母子保健事業体系】



(1) 柏市保健衛生審議会母子保健部会

母子保健計画の進捗管理，妊娠・出産・子育てに関する現状及び課題に即した母子保健施策の位置づけや方向性を協議するもの。

■ 開催状況

(単位：人)

開催日	内容	委員数
令和 6 年 8 月 8 日 (木)	(1) 令和 6 年度柏市保健衛生審議会について (2) 柏市母子保健計画の推進について (3) 柏市母子保健事業の取り組みについて (4) 柏市母子保健計画の最終評価について	10 人
令和 7 年 2 月 5 日 (水)	(1) 柏市母子保健計画の最終評価に関する調査結果（暫定）報告 (2) 柏市における令和 7 年度以降の母子保健に係る取り組みについて (3) 令和 8 年度以降の計画体制について	11 人

(2) 柏市妊娠子育て相談窓口

妊産婦・乳幼児及びその他市民の健康相談を受けるとともに，妊娠届出書の受理（母子保健法第 15 条）及び母子健康手帳の交付（母子保健法第 16 条）並びに子育て支援情報の提供（母子保健法第 9 条）を行っている。

■ 利用状況

(単位：人，%)

年度 区分			令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
総 数		延数 (率)	8,486 (100.0)	8,301 (100.0)	6,896 (100.0)
内 訳	妊産婦	延数 (率)	3,509 (41.4)	3,833 (46.2)	3,557 (51.6)
	乳幼児	延数 (率)	2,198 (25.9)	3,519 (42.4)	2,788 (40.4)
	その他	延数 (率)	2,779 (32.7)	949 (11.4)	551 (8.0)

■ 利用状況

(単位：人，％)

年度 区分		令和 5 年度	令和 6 年度
総 数	実数 (率)	2,864(100.0)	2,823(100.0)
妊娠 11 週以前 (3 か月以前)	実数 (率)	2,739(95.6)	2,720 (96.4)
妊娠 12～19 週 (4～5 か月)	実数 (率)	86(3.0)	84 (3.0)
妊娠 20～27 週 (6～7 か月)	実数 (率)	20(0.7)	11 (0.4)
妊娠 28 週以後 (8 か月以降)	実数 (率)	16(0.6)	7 (0.2)
その他 (出産後等)	実数 (率)	3(0.1)	1 (0.0)

■ 利用状況

(単位：人，％)

	総数	内訳	
		初産	経産
4 年度	3,072(100.0)	1,359(44.2)	1,713(55.8)
5 年度	2,864(100.0)	1,328(46.4)	1,536(53.6)
6 年度	2,823 (100.0)	1,327(47.0)	1,496(53.0)

(3) 子育て電話相談（にこにこダイヤルかしわ）

本市の子育て支援施策の一環として相談専用電話回線を設け、妊産婦や乳幼児の健康、育児などの不安や悩みに対し専任の助産師・保健師が相談及び助言を行っている。

■ 利用状況

	項 目	総 数	妊産婦	乳 児	幼 児	7～17 歳	18 歳以上
4 年度	人 数(人)	1,164	78	476	328	174	108
	構成比(%)	100.0	6.7	40.9	28.2	14.9	9.3
5 年度	人 数(人)	983	85	513	262	68	55
	構成比(%)	100.0	8.6	52.2	26.7	6.9	5.6
6 年度	人 数(人)	953	76	539	254	30	54
	構成比(%)	100.0	8.0	56.5	26.7	3.1	5.7

(4) ママパパサロン

健全な親子の育成及び、夫婦が協力して出産・育児に臨めることを目的に、初めて出産を迎える妊婦を対象として妊娠、分娩及び育児に関する知識・情報の提供をオンラインで行っている。

■ 実施状況

※対象者数は、妊娠届出書による初妊婦数

	実施日数(日)	対象者数(人)	受講延べ人数(人) (※妊婦+パートナー)
5年度	6	1,328	180
6年度	6	1,327	282

(5) 柏市離乳食教室

離乳の進め方についての講話と身近な食材を使った段階別の簡単な離乳食作りの実演を行っている。

■ 実施状況

	実施回数(回)	参加者数(組)
4年度	16	152
5年度	16	324
6年度	16	400

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和4年度は個別相談形式で実施。

(6) 妊婦・乳児健康診査

異常の早期発見及び保健指導を目的に、医療機関に委託して健康診査（妊婦：14回、乳児：2回）を実施している。

■ 実施状況

	妊 婦 (人)			乳 児 (人)
	基本検査	選択検査 (再掲)		
		子宮頸がん検査	超音波検査	
4 年度	36, 142	2, 842	11, 834	5, 645
5 年度	34, 799	2, 670	11, 140	5, 363
6 年度	33, 629	2, 653	10, 603	5, 136

(7) 新生児聴覚検査

新生児を対象に生まれつきの難聴を早期発見し、早期の療養につなげられるよう医療機関に委託して実施している。令和3年度から新規事業として開始した。

■ 実施状況

年度	実件数
4年度	2,725
5年度	2,607
6年度	2,603

(8) 8 か月児相談

8 か月児とその保護者を対象に、乳児の育児不安や負担を軽減し、安心して子育てができるよう、専門職による講話・相談を実施している。平成30年度から新規事業として開始した。

■ 実施状況

	実施回数(回)	参加者数(人)
4年度	0	0
5年度	42	1,300
6年度	48	1,455

※令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大により中止期間あり。

(9) 1歳6か月児健康診査

満1歳6か月児の幼児を対象に、保護者が責任とゆとりを持ち子育てができるように支援するとともに、子どもの心身の異常の早期発見、早期家族支援を実施できるように、総合的な相談事業を実施している。令和2年度から全数歯科診察を開始。

■ 実施状況

		4 年度	5 年度	6 年度
対象者数 (人)		3, 376	3, 213	3, 199
受診者数 (人)		3, 195	3, 136	2, 992
受 診 率 (%)		94. 6	97. 6	93. 5
小児科医師診察者数(人)		453	312	330
歯科医師診察数 (人)		3, 190	3, 133	2, 991
相談の 内訳	保健相談者数 (人)	3, 195	3, 136	2, 992
	歯科相談者数 (人)	3, 190	3, 133	2, 864
	発達相談者数 (人)	153	147	147
	栄養相談者数 (人)	935	868	822

■ 精密健康診査実施状況

	対象者数 (人)	受診者数 (人)	精密健康診査結果の内訳(人)		
			異常なし	要経過観察	要治療
4年度	25	16	5	7	4
5年度	18	11	1	9	1
6年度	47	35	12	18	5

ア ブックスタート事業

1歳6か月児健康診査の際に、絵本を通じて親子の絆を深め、心豊かな子どもを育てるためのメッセージをボランティアが伝えながら絵本を手渡ししている。

この事業は、こども部子育て支援課、母子保健課及び生涯学習部図書館と市民ボランティアが協働で実施している。

■ 実施状況

	受診者数(人)	受取者数(人)	ボランティア参加人数(人)
4年度	3,195	3,194	21
5年度	3,136	3,134	210
6年度	2,992	2,988	210

※令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大によりボランティアの参加中止。令和5年3月にボランティア参加で試行。

※希望者には、健診会場で絵本の受け渡しあり。

イ 1歳6か月児健康診査事後指導（ひよこルーム）

1歳6か月児健康診査の結果、事後指導が必要と認められる幼児とその保護者を対象に、集団での遊びを通して親子のかかわり方の助言・指導を行い、幼児の発育・発達を支援している。

■ 実施状況

	参加者実数(人)	参加者延べ数(人)
4年度	43	148
5年度	41	171
6年度	38	261

(10) 3歳児健康診査

満3歳6か月児の幼児を対象に、保護者が責任とゆとりを持ち子育てができるように支援するとともに、子どもの心身の異常の早期発見、早期家族支援を実施できるように、総合的な相談事業を実施している。

■ 実施状況

		4年度	5年度	6年度
対象者数	(人)	3,694	3,520	3,515
受診者数	(人)	3,441	3,353	3,167
受診率	(%)	93.2	95.3	90.1
小児科医師診察者数	(人)	248	176	157
小児科要精密健康診査者数	(人)	9	19	30
耳鼻科要精密健康診査検者数	(人)	183	149	165
眼科要精密健康診査者数	(人)	301	300	263
歯科医師診察者数	(人)	3,432	3,349	3,163
尿検査数	(人)	3,073	2,930	2,819
要尿2次検査数	(人)	328	336	112
要尿精密健康診査者数	(人)	55	53	31
相談助言の内訳	保健相談者数 (人)	3,441	3,352	3,167
	栄養相談者数 (人)	554	468	472
	歯科相談者数 (人)	76	120	106
	発達相談者数 (人)	152	179	188

■ 精密健康診査の内訳

項目	年度	対象者数(人)	受診者数(人)	受 診 結 果 の 内 訳			
				異常なし	要経過観察	要治療	不明
小児科	4年度	9	9	2	5	2	0
	5年度	19	16	5	8	3	0
	6年度	30	23	5	15	3	0
耳鼻科	4年度	183	93	51	27	15	0
	5年度	149	71	38	21	12	0
	6年度	165	81	46	18	17	0
眼科	4年度	301	230	11	145	74	0
	5年度	300	235	22	117	95	1
	6年度	263	220	11	124	85	0
尿検査	4年度	55	31	22	8	1	0
	5年度	53	47	30	16	1	0
	6年度	31	26	17	9	0	0

(11) 妊産婦・乳幼児訪問指導

妊産婦及び乳幼児とその母親を対象に、必要に応じて家庭訪問による生活及び育児に関する指導を行っている。

■ 実施状況（柏市保健師実施）

	妊産婦(人)		乳 児(人)			幼 児 (人)	総 数 (人)
	妊 婦	産 婦	新生児	未熟児	乳 児		
4年度	32	605	274	41	311	372	1,635
5年度	157	885	222	63	629	158	2,114
6年度	80	444	119	37	276	118	1,074

■ 妊産婦・新生児訪問指導状況（訪問指導員実施）

	産婦(人)	新生児(人)	未熟児	乳児	総数(人)
4年度	2,146	527	115	1,504	4,292
5年度	2,188	715	114	1,359	4,376
6年度	2,136	718	118	1,300	4,272

(12) 乳児家庭全戸訪問事業

乳児家庭の孤立を防ぎ、乳児の母親や養育者を支援しながら養育環境を整えることを目的に、生後5か月頃までの乳児がいるすべての家庭へ訪問を実施している。

ア 新生児・産婦訪問事業

生後3か月までの新生児および乳児並びに産婦を対象とした助産師・保健師による訪問。

イ こんにちは赤ちゃん事業

本市で新生児・産婦訪問を受けていないすべての世帯を対象とした看護師・保健師による訪問。

■ 実施状況（4月末現在）

	対象者数 (人)	実施者数 (人)	再掲 (実施 内容)	終了	要支援 支援中	転出	その他
4年度	3,020	2,985		2,538	447	35	0
5年度	3,043	3,019		2,563	456	23	0
6年度	2,998	2,973		2,534	439	25	0

(13) 出産子育て応援交付金事業（経済的支援）

妊娠届出や出生届出を行った妊産婦等に対し、出産育児関連用品の購入や子育て支援サービスの利用にかかる負担の軽減を図る経済的支援を行うもの。

<支給要件>

ア 出産応援給付金（妊婦1人につき5万円）

対象：妊娠届出時に市職員と面談をした妊婦等

イ 子育て応援給付金（新生児1人につき5万円）

対象：新生児訪問時等に市職員と面談した養育者等

■ 出産子育て応援給付金支給状況（遡及対象者含む）（単位：件）

年度	出産応援給付金	子育て応援給付金
4年度	3,979	2,474
5年度	3,135	3,038
6年度	2,880	2,867

(14) 産後ケア事業

出産後も安心して子育てできるよう、宿泊、通所又は訪問のサービスを利用して、母親の心身のケアや育児サポートを行います。

宿泊型は、近隣自治体の助産院や病院、他県の産後ケア施設に、デイサービス型は市内の産婦人科や産後ケア施設に、訪問型は千葉県助産師会へ委託して実施。令和3年度よりこども福祉課から地域保健課へ事業を移管

■ 産後ケア事業実施状況

（単位：組、日）

	実利用 母子組数	利用延べ日数					
		宿泊型	デイサービス型			アウトリ ーチ	計
			個別	グループ 1日	グループ 半日		
5年度	247	282	851	0	36	32	1,201
6年度	287	299	862	0	45	71	1,277

(15) 母と子のつどい

母親の育児に対する不安・悩みの相談に応じたり、親同士の交流により互いに解決し合う場を提供するなど、子育て支援を目的に実施している。平成30年度から実施主体が柏市民健康づくり推進員へ変更。

■ 実施状況

	実施回数(回)	参加者延べ人数(人)
4年度	121	1,865
5年度	204	4,059
6年度	187	3,995

※令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月から6月は中止、7月より感染対策を講じ順次再開。

(16) 歯科保健事業

ア すこやかプチルームにおける歯科保健指導

乳幼児とその保護者を対象に歯や口腔に関する個別相談等を実施している。

■ 実施状況

	日数(日)	実施者数(組)
4年度	60	120
5年度	47	81
6年度	50	84

イ 母と子のつどいにおける歯科保健指導

乳幼児とその保護者を対象に、歯や口腔に関するミニ講話や個別相談等を実施している。(依頼地域のみ実施)

■ 実施状況

	日数(日)	実施者数(組)
4年度	8	38
5年度	13	124
6年度	16	136

ウ 離乳食教室における+歯科保健指導実施状況

乳児とその保護者を対象に、歯や口腔に関するミニ講話や個別相談等を実施している。

■ 実施状況

	日数(日)	実施者数(人)
5年度	16	681
6年度	16	897

エ 8 か月児相談における歯科保健指導実施状況

■ 実施状況

	日数(日)	実施者数(組)
4年度	0	0
5年度	42	1,301
6年度	48	1,455

※令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

オ 1歳6か月児健康診査における歯科保健指導

1歳6か月児とその保護者を対象に、歯科医師による歯科診察及び歯科衛生士による個別歯科保健指導を行っている。

■ 実施状況

	日数(日)	診察者数(人)	個別指導数(人)
4年度	48	3,190	3,190
5年度	48	3,133	3,133
6年度	48	2,991	2,864

カ フッ化物歯面塗布事業

2歳6か月児に対し、フッ化物歯面塗布受診券を送付し、指定医療機関（柏歯科医師会）において、フッ化物歯面塗布を実施している。

■ 実施状況

	委託医療機関数(件)	実施者数(人)
4年度	136	1,534
5年度	142	1,455
6年度	140	1,423

キ 3歳児健康診査における歯科保健指導

3歳6か月児とその保護者を対象に、歯科医師による歯科診察を行った。また必要に応じて、個別歯科保健指導を実施している。

■ 実施状況

	日数(日)	診察者数(人)	個別指導数(人)
4年度	48	3,432	76
5年度	48	3,349	120
6年度	48	3,163	106

ク 小学校・中学校における歯科保健指導

小学生及び中学生を対象に、むし歯予防や歯周疾患予防のための歯みがき指導を実施している。また、希望により保護者指導も実施している。

■ 実施状況

	日数(日)	実施者数(人)
4年度	0	0
5年度	2	453
6年度	1	304

※令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

ケ その他の母子歯科保健指導

各種団体等の一般市民に対して、むし歯予防等の歯科保健指導や歯みがき実習等を実施している。

■ 実施状況

	依頼による歯科保健		個別電話相談	
	日数(日)	実施者数(人)	日数(日)	実施者数(人)
4年度	0	0	32	32
5年度	3	177	22	22
6年度	8	463	13	13

※令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、依頼による歯科指導は中止

コ 障害児歯科保健指導

口腔衛生の自己管理及び治療が難しい障害児・者を対象に、こども発達センター（キッズルームこすもす・ひまわり）等において定期的に口腔内観察及び歯科保健指導を実施している。

■ 実施状況

	日数(日)	実施者数(人)
4年度	4	115
5年度	10	223
6年度	9	175

(17) 小児慢性特定疾病医療支援事業（H27. 1～）

児童福祉法に基づき、小児慢性特定疾病児童等の健全な育成を推進し、小児慢性特定疾病に係る医療費の一部を支給する。対象疾病は令和7年4月1日より、現在の16疾患群（801疾病）まで拡大されている。

■ 受給状況

	受給者数（人）
4年度	389
5年度	380
6年度	370

(18) 養育医療給付事業

母子保健法に基づき、入院養育が必要であると医師が認めた未熟児に対し、その養育に必要な医療費の給付を行う。

■ 受給状況

	受給者数（人）
4年度	59
5年度	48
6年度	40

(19) 療育医療給付事業

結核に罹患している児童が健全に育成できるよう、医療給付及び入院中の生活や教育面について、必要な学習用品や日用品の支給を行う。

■ 受給状況

	受給者数（人）
元年度	0
2年度	0
3年度	0

3 予防接種

予防接種法に基づく定期予防接種を実施するとともに、任意予防接種の実施及び市外での定期接種の機会確保を行う。

(1) 定期予防接種等の実施

A類疾病（五種混合，麻しん風しん混合，日本脳炎 等 ）

B類疾病（帯状疱疹，高齢者肺炎球菌，高齢者インフルエンザ 等）

(2) 任意予防接種等の実施

妊娠を希望する女性等の風しん抗体検査及び風しん，おたふくかぜ，小児インフルエンザ

(3) 市外での定期接種の機会確保

千葉県内相互乗り入れ制度

滞在先医療機関との委託契約，定期接種の対象者から事前に申請を受け付けた上での償還払い

(4) 再接種費用助成の実施

任意接種の一環として骨髄移植等の医療行為により免疫を消失した方への再接種費用助成を実施

■ 実施状況

【単位：件】

	項 目	令和 5 年度	令和 6 年度
定期	五種混合	—	8,014
	四種混合	12,599	3,946
	三種混合	0	1
	二種混合	2,692	2,954
	不活化ポリオ	0	2
	麻しん風しん混合(MR)	6,667	6,329
	麻しん	0	0
	風しん	0	0
	日本脳炎	15,096	14,781
	B C G	2,942	2,765
	H i b	11,741	3,101
	小児用肺炎球菌	11,790	11,208
	ヒトパピローマウイルス感染症（HPV）	5,670	15,656
	水痘	5,933	5,782
	B型肝炎	8,766	8,274
	ロタウイルス	6,556	6,144
	高齢者インフルエンザ	55,519	51,501
	高齢者肺炎球菌	3,852	935
	新型コロナウイルス感染症	—	21,376

	項 目	令和 5 年度	令和 6 年度
	風しん第 5 期抗体検査	1,451	2,431
	風しん第 5 期予防接種	280	452
	定期接種合計	151,554	165,652
任意	風しん抗体検査	284	205
	風しん（MR 含む。）	214	133
	おたふくかぜ	5,999	5,642
	小児インフルエンザ	30,923	30,898
	高齢者肺炎球菌	324	—
	再接種助成	4	2
	任意接種合計	37,748	36,880
総合計（定期＋任意）		189,302	202,532

※件数は、委託料被請求件数及び償還払い件数の計

(5) 柏市予防接種調査会

ア 設置根拠

柏市附属機関設置条例及び柏市予防接種調査会規則

イ 事務

(ア) 予防接種による健康被害又はその疑いのある場合に予防接種健康被害救済制度の対象として申請するか審議

(イ) 誤接種報告

(ウ) その他予防接種に関する報告・検討

ウ 委員

6 人

(内訳)一般社団法人柏市医師会の会長の職にある者又はその者が当該法人の構成員のうちから指名する者、予防接種の専門知識を有する医師、柏市保健所の長の職にある者

4 柏市民健康づくり推進員

市民が主体となった地域ぐるみの健康づくり・地域ぐるみの子育て支援を推進するため、昭和 57 年度に「保健推進員」を発足し、平成 9 年度に市内全域に設置。

平成 10 年度より「保健推進員」から「健康づくり推進員」に名称を改めるとともに、生活習慣病の予防を進めるため新たに「食生活推進員」を新設。併せて「柏市民健康づくり推進員」と総称し、柏市民健康づくり推進員連絡協議会を発足させて、市民が健康で安心して暮らせる地域づくりを目指して活動している。

活動を通し、健康づくり推進員活動が「子育て支援」「健康づくり」「食育推進」の 3 本柱であることを再認識したことから、平成 24 年度には食生活推進員制度を廃止し、従

来の食生活推進員の役割を含めた３部会制での取り組みを開始している。

■ 活動状況

項 目	4年度	5年度	6年度
設置地域数 (地域)	20	20	20
柏市民健康づくり推進員 (人)	273	273	234
推進員の赤ちゃん訪問 (件)	1,937	2,375	1,918
地域での母子健全育成活動 (人)	1,975	4,827	3,995
地域での成人の健康づくり活動 (人)	1,318	3,110	2,405
研修参加者数 (人)	416	432	574

※令和6年度をもって推進員の赤ちゃん訪問は活動終了

5 健康づくり事業

(1) 健康相談

保健師・栄養士・歯科衛生士が電話や来所による健康相談を実施している。

■ 実施状況（令和6年度）

区 分	総合健康相談	健康相談		総 数
		食生活	歯	
回数(回)	29	27	80	136
人数(人)	29	27	89	145

(2) 健康教育

生活習慣病やがんを予防し、自らの健康づくりの意識を高め、実践することができるよう、様々な団体からの依頼を受け、保健師、栄養士、歯科衛生士の専門職が健康講座等を行っている。

■ 実施状況（令和6年度）

区 分	生活習慣病予防 がん予防	食生活	口腔・歯	総 数
回数(回)	10	6	3	13
人数(人)	274	121	76	350

※健康教育の項目が複数にまたがっているものについては、延べ計上

(3) 健康づくりに関する啓発

図書館及び沼南庁舎1階ロビーにおいて健康づくりに関する企画展示による啓発を行った。

(4) ウォーキング推進事業

歩くことが好きな市民を増やし、主体的・積極的な健康づくりをすすめ、いきいきと暮らすことができるために、手軽に取り組める「ウォーキング」を推進しており、令和

7年4月から運用を開始した、かしわ健康アプリ「ワニFit」を活用し、楽しみながら歩くことのできる環境づくりに取り組む。

6 受動喫煙防止対策

健康増進法の改正により、望まない受動喫煙を防止するよう、多数の者が利用する施設について、その利用者に応じた類型によって医療機関・教育機関・行政機関等は原則敷地内禁煙（屋内完全禁煙）、飲食店・事業所等は原則屋内禁煙が義務付けられたり、喫煙可能な場所を設けた場合、標示義務が課せられた。これにより、受動喫煙防止に向けた周知啓発、施設の管理権限者等に対する助言等を実施している。また、経過措置として、既存特定飲食提供施設が喫煙可能施設を設置等した場合、届出の受理を行う。

■ 喫煙可能施設 届出書受理件数

※令和2年1月6日から受付開始

	登録 累計数	令和4年度 登録数	令和5年度 登録数	令和6年度 登録数
登録施設数	139	1	0	0
変更届出数	0	0	0	0
廃止届出数	0	0	0	0

7 がん対策

がん対策については、「予防と啓発」「検診・早期発見」「治療から緩和ケアまで」「地域相互支援」の4つの施策に区分し、それぞれ事業を実施した。

(1) 施策別実施事業

ア 「予防と啓発」に関する事業

(ア) 禁煙についての普及啓発

小中学校及び母子保健事業等における喫煙防止・タバコ対策に関する啓発

(イ) 受動喫煙防止対策

(ウ) 禁煙サポート

(エ) 生活習慣病予防についての普及啓発

健診事業及びイベント等における望ましい生活習慣やバランスのとれた食事、
歯と口腔の健康づくりに関する啓発

(オ) 柏地域・職域連携推進事業の推進

イ 「検診・早期発見」に関する事業

(ア) 検診情報の提供

個別通知、電子媒体の利用、ポスターの掲示、リーフレット配布

(イ) がん検診受診率向上対策の実施

a 新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業の実施（登録勧奨、受診勧奨、
無料クーポンの発行）

b 特定健康診査と結核・肺がん検診、大腸がん検診の同日実施

- ｃ 女性が受診しやすい検診環境の整備（レディース検診、子連れでも受診可能な
集団検診会場の設定）

（ウ）がん検診の精度管理

（エ）精密検査未受診者への受診結果把握と受診勧奨の定期的な実施

■ 実施状況

【単位：人】

	4 年度	5 年度	6 年度
胃がん検診	7,021	5,661	7,425
大腸がん検診	17,151	17,604	17,232
子宮頸がん検診	9,611 ※(107)	12,707 ※(120)	10,018 ※(131)
乳がん検診	20,996 ※(738)	19,764 ※(854)	21,694 ※(875)
結核・肺がん検診	16,258	15,744	15,465

※ 無料クーポン券利用によるがん検診受診者数

検診の受診促進とがんの早期発見、正しい健康意識の普及啓発を目的に、特定の
年齢の方を対象として、子宮頸がん及び乳がんの無料検診を実施している。

- ※ 平成 25 年度より、子宮頸がん検診の検診間隔は 2 年に 1 回に、平成 30 年度より、
胃がん検診は 50 歳以上に対し、内視鏡検査を導入した。乳がん検診は 40 歳代に対し、
マンモグラフィ検査 2 方向撮影を導入。胃がん、乳がん検診の検診間隔は 2 年に 1 回と
した。大腸がん検診は個別検診を導入した。令和 7 年度より、胃がん検診の対象年齢を
50 歳以上に引き上げた。

ウ 「治療から緩和ケアまで」「地域相互支援」に関する事業

（ア）相談体制の整備

- ・がんサポートハンドブックの発行

（イ）在宅医療の体制整備

（ウ）介護保険要介護認定をすみやかに調整

（エ）若年がん患者支援

- ・若年がん在宅療養支援事業を実施

（オ）がん患者アピアランス支援

- ・がん患者ウィッグ等購入費等助成事業を実施（令和 5 年 10 月開始）

（2）その他

ア 柏市議会第 2 回定例会において、柏市がん対策基本条例に基づき、がん対策の
取組を報告

イ 庁内関係各課及び関係機関と連携し、柏市がん対策検討会議を開催。

8 成人健康診査事業

（1）健康診査等

健康増進法に基づく事業として、骨粗しょう症検査、肝炎ウイルス検査、柏市健康診
査を実施。

■ 実施状況

【単位：人】

	4 年度	5 年度	6 年度
骨粗しょう症検査	4, 636	4, 541	4, 539
肝炎ウイルス検査	4, 919	4, 273	3, 695
柏市健康診査	440	407	405

(2) 健康づくり相談事業

平成 29 年度に、骨粗しょう症検査及び柏市健康診査の結果、予防域となった者を対象に「ヘルスアップ相談」を開始した。令和 7 年度からは柏市国保特定健康診査等の健診結果で行う「健康づくり相談」と統合し、「健康づくり相談事業」として実施する。

検査・健康診査の結果、生活習慣の改善が必要な者に、保健師及び管理栄養士による生活に即した個別相談を実施している。

■ 実施状況（令和 6 年度 ヘルスアップ相談実績）

【単位：回，人】

回数	人数
23	62